



# 地 区 補 助 金 事 業

## 三原ロータリークラブ

### プロジェクト名 三原市消防本部に AED（自動体外式除細動器）訓練器寄贈

#### 【プロジェクトの概要】

自動体外式除細動器（AED）訓練器を三原市消防本部に寄贈し、諸団体、各町内会・自治会等に対する救急救命講習実施の際、活用してもらう。消防署に要請が有り次第、各地域に出向き逐次活用されている。

- ・公共施設等に設置してある AED に対する関心度が向上することが期待される。
- ・地域社会へ密着したロータリー奉仕活動を推進することにより、地域社会の人々との交流を深め、ロータリーをよく理解して頂く。
- ・9月28日の例会に於いて、消防長外2名の救急救助隊員を迎え、AED 訓練器による講習を受けた。職場に AED を設置してある会員は、社員や従業員に対し、その重要性を徹底した。



10月30日 寄贈した訓練用 AED を使った救急救命講習の様子 その他数か所で講習会を開催

街かど  
三原

☆三原ロータリークラブが寄贈 来年の創立50周年を記念し28日、三原市消防本部に訓練用の自動体外式除細動器（AED）を贈った。市内のホテルで贈呈式があり、畑井和則会長が中村克也消防長に目録を手渡した。市民向け講習会などに活用する。

中国新聞 平成22年9月29日発行

第1748号 平成22年10月10日発行 (第三種郵便物承認)

ナーなど近隣のロータリークラブ役員、同クラブ会員ら関係者約百五十人が出席する予定。

当日は記念式典の後、記念講演として盲目のピアニストで二〇〇九年、アメリカで開催された第十三回ヴァンクライバーン国際ピアノコンクールで優勝した辻井伸行さんの母親辻井いつ子さんが、伸行さんの子育てなどについて講演する。最近では全国的に講演活動や「親ばか力」などの書著もある。

ほかに三原市の今昔物語をCDに収録して市内の全小・中学校や公民館など関係先に贈る。

また、さる九月二十八日（火）には救命器具の訓練用AED二組（約二十万円相当）を三原市消防本部に寄贈、同日午後一時から三原国際ホテル六階エターナリーで、畑井和則会長から同消防本部代表に寄贈を行った後、同ロータリークラブ会員を対象にAEDの機能や使用方法について講習会も行った。

畑井和則会長は、クラブの活動方針の中で「本年度創立五十周年を迎えます。この記念すべき年に、ロータリーの理念、活動を地域の方々により理解していただくべく広報活動を充実させるよう努めてまいります」と述べている。

びんご経済レポート 平成22年10月10日発行